（様式第２号）三重県ＳＤＧｓ推進パートナー登録制度　チェックリスト

分類	項目名	内容	具体的な取組 （記載例）	レベル	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット）																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織体制	内部管理体制	経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している	・経営理念を明文化している ・経営理念や経営目標を社員に説明し、共有している	基本								8	9								17
	法令遵守	法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	・社内報や掲示板等で法令順守（コンプライアンス）の重要性を周知している ・コンプライアンス研修を実施している	基本																16	
	組織体制	企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している	・CSR責任者を任命している ・CSR担当部署を設置している	基本																16	
	ステークホルダーとの対話	ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している （※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	・定期的なアンケートなどで顧客の声を取り入れている ・取引先や行政機関など、ステークホルダーと連携した取組を進めている	基本																16	17
	事業継続	地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている	・事業継続計画を策定している ・リスクマップ等を活用してリスクの洗い出しや評価を行い、対策を講じている ・定期的に防災訓練を実施している	チャレンジ				4					9		11		13.1			16	17
	社会的責任	CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	・CSR方針を策定している ・CSRマネジメントプロセスを整備している	チャレンジ																16	
	事業承継	事業承継に関する検討・対策を行っている	・後継者候補を育成している ・事業承継計画を作成し、検討を進めている	チャレンジ								8	9								17
公正な事業慣行	公正な競争	汚職や贈収賄の禁止、不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	・不正防止のための行動規範を整備し、社内研修を実施している	基本										10						16.5	
	知的財産保護	知的財産の保護に取り組んでいる	・特許、商標等の知的財産権を取得・管理している ・製品開発における特許侵害調査を実施している	基本								8.2 8.3	9								
	個人情報保護	個人情報を適切に管理している	・個人情報保護方針を定めて公表している ・個人情報保護に関する社内研修を行っている ・契約締結時に個人情報保護に関する条項を盛り込んでいる	基本																16	
	サプライチェーン管理	サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	・取引先の活動に関心を持ち、対話に努めている ・地球環境や人権侵害への配慮など、問題意識の共有に努めている ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ					5			8		10		12	13	14	15	16	17
	公正な貿易・フェアトレード	フェアトレード商品の調達に取り組んでいる	・原産地での労働環境や賃金、取引価格などが公正なものであるかどうかに配慮しながら商品を調達している	チャレンジ	1	2			5			8		10		12	13	14	15	16	17

分類	項目名	内容	具体的な取組 （記載例）	レベル	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット）																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
労働・人権	差別の禁止	性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築し、経営トップが積極的に関与している（人権研修の実施、相談窓口の設置）	基本				4.3 4.5 4.7	5			8.5 8.8		10.2 10.3						16.7	
	性の多様性を認め合う社会	性的指向（自己の恋愛又は性的な関心の対象となる性別についての指向）や性自認（自己の性別についての認識）を理由とする不当な差別的取扱いが起きないよう体制を整備している	・カミングアウトの強制及び禁止をしてはいけない（表明は本人の自由である）ことを社内で共有している ・本人の意に反する暴露（アウティング）をしてはいけないことを社内で共有している	基本				4.3 4.5 4.7	5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	ハラスメント禁止	セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・ハラスメントの禁止を就業規則に明記している ・ハラスメント防止研修の実施や相談窓口を設置している	基本				4.3 4.5 4.7	5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	労働安全衛生	業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	・社員向けの労働安全衛生講習会を実施している ・安全衛生優良企業公表制度認定（厚生労働省）を取得している	基本			3					8.8									
	公正な待遇	雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	・同一労働同一賃金等の原則に沿った公正な待遇を行っている	基本					5.5			8.5		10.2 10.3							
	労働時間・ワークライフバランス	働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している	・テレワークやフレックスなど、多様な働き方を導入している ・「みえの働き方改革推進企業」に登録している ・残業時間の管理徹底、業務効率化による労働時間の短縮、有給休暇の取得奨励などを実施している ・託児所を設置している	基本			3		5.5 5.b			8.5 8.8		10.3							
	人材育成	適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	・職務や役割に応じた研修体系を整備し実施している（主任研修、管理監督者研修　他）	基本				4	5.5			8	9								
	健康経営	従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践している	・県の「三重とこわか健康経営カンパニー」の認定を受けている ・全国健康保険協会三重支部（協会けんぽ三重）等の保険者が実施する健康宣言事業へ参加している ・経済産業省の「健康経営優良法人」の認定を受けている	基本			3					8									17
	ダイバーシティ経営	多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	・業務運営や昇進・昇格等に、人種、性別などの違いによる差別的待遇はない ・「女性の活躍推進三重県会議」に参加している ・「三重県障がい者雇用推進企業ネットワーク」に登録している	基本				4.3 4.5 4.7	5			8.5 8.8		10.2 10.3						16.7	17
	DXの推進	ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる	・テレワーク、Web会議を導入している	チャレンジ				4	5.b			8	9		11	12					

分類	項目名	内容	具体的な取組 （記載例）	レベル	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット）																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	生物多様性	自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	・環境に配慮した材、製品、サービスの提供を通じて生物多様性保全に配慮している ・事業における生物多様性への影響を把握し、負の影響を削減するための計画を策定している	基本						6.6						12		14	15		
	エネルギー	電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる	・省エネ診断、その結果をふまえた省エネ計画を策定し推進している ・クールビズ、ウォームビズに取り組んでいる ・県の「ライトダウン運動」に協力している	基本							7						13				
	３Ｒの推進	ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる	・工場の資源利用の削減、再利用を推進している ・使い捨てプラスチック使用の削減等を推進している	基本									9.4		11.6	12		14.1	15		
	環境汚染予防	廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる	・廃棄物の種類・量など現状を把握し、台帳を整備している ・廃棄物削減のための計画を策定している ・法令で規制されている有害化学物質を把握し、削減のための計画を策定している	基本			3.9			6.3					11.6	12.4		14	15		
	環境に配慮した製品等	環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）	・製品設計時におけるライフサイクルでの環境影響の把握を行っている ・省エネルギー基準適合製品を優先的に購入している	基本									9.4		11.6	12	13	14	15		
	水の管理	水資源の利用状況を適切に管理している	・汚水の適切な処理に取り組んでいる ・節水に取り組んでいる ・水源かん養に取り組んでいる	基本			3.9			6					11.5	12.4		14	15		
	資源のスマートな利用	資源のスマートな利用に取り組んでいる	・「みえスマートアクション宣言事業所」に登録している	チャレンジ				4.7			7.a		9.4		11.6	12					17
	再生可能エネルギーの利用	再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	・工場やオフィスへ太陽光パネルを設置し、利用している ・グリーン電力の調達、利用に努めている	チャレンジ							7.2 7.a		9.4				13				
	環境マネジメントシステム	ISO14001、M－EMS等の環境マネジメント規格を取得している	・ISO14001の認証を取得している ・M－EMSの認証を取得している	チャレンジ			3.9			6	7					12	13	14	15		
	環境情報開示	環境の取組に関する情報を正しく開示している	・ホームページ等で環境情報を公開している ・環境報告書を発行している	チャレンジ												12.6					
	天然資源の持続的利用	天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	・認証製品（森林、パーム油、ゴム、コーヒー等プランテーションにより生産される原材料、天然水産物および養殖水産物）を利用している ・非合法材を使用していないことの確認を行っている	チャレンジ												12.2	13	14	15		
	2050年温室効果ガス排出量実質ゼロへの取組	2050年温室効果ガス排出量実質ゼロを目指し、排出の抑制に取り組んでいる	・算定ツールなどを利用して温室効果ガス排出量を把握し、削減の計画を策定している ・SBTやRE100等の脱炭素経営に取り組んでいる	チャレンジ							7		9.4		11.6	12.4	13	14	15		
	食品ロスの削減	食品ロスの削減に取り組んでいる	・規格外や未利用の農林水産物を有効活用している ・小盛りメニューの導入や持ち帰りへの対応を行っている	チャレンジ	1	2										12.3 12.5		14	15		17
	緑の保全管理	壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる	・壁面緑化に取り組んでいる ・敷地内の緑化に取り組んでいる	チャレンジ											11.6		13		15		
	森林資源の循環利用に向けた取組	「植え、育て、収穫し、また植える」持続的な森林利用への取組を推進している	・植林を行っている ・持続可能な森林の経営・管理に努めている ・「企業の森」により森林づくりと社員の環境学習に取り組んでいる ・「緑の募金」に協力している	チャレンジ				4		6			9.4		11	12.2	13		15		17
	海洋ごみ	環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している	・使い捨てプラスチック使用の削減等を推進している ・「伊勢湾クリーンアップ大作戦」に参加している	チャレンジ											11.6	12.4 12.5		14			17
	環境に配慮した交通手段	電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している	・社員に対して公共交通機関の利用を奨励している ・社用車をEVにしている	チャレンジ									9.4		11.2		13				

分類	項目名	内容	具体的な取組 （記載例）	レベル	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
製品・サービス	製品・サービスの安全性と品質	製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している	・製品安全確保の観点をふまえた取扱説明書を作成している ・顧客の意見を製品やサービスに反映する仕組みを構築している ・ISO9001の認証を取得している	基本												12					
	ユニバーサルデザイン	障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている	・ユニバーサルデザインを考慮した製品やサービスを提供している ・社内の執務環境においてユニバーサルデザインを考慮した見直しに取り組んでいる	基本									9.1	10	11.7	12					17
	地域資源	地産地消を推進し、三重県産の原材料を優先的に使用している	・生産者と連携するなど、三重県産の原材料の優先的利用を促進し、地産地消を推進している	チャレンジ		2.3 2.4						8	9		11.a	12					17
	社会課題解決	社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	・〇〇をテーマとした△△という製品を開発している	チャレンジ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	木質化への取組	自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している	・自社の内装に県産材を使用している	チャレンジ												12.2	13		15		
	持続可能なもうかる農林水産業	地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている	・産学官連携等による新たな商品を開発している ・ICTやロボット等の新技術を活用し、作業の効率化や生産性の向上に努めている	チャレンジ		2						8	9		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	地域への配慮	自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	・地域との対話や見学会などを実施し、事業の地域への影響の把握を行い改善に努めている	基本									9		11	12		14	15		17
	地域貢献活動	自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	・地域の伝統行事やイベントに参画している ・防災、防犯、交通安全などの地域活動に参画している ・「みえ消防団応援の店」制度に登録している ・「認知症サポーター養成講座」を開催している ・骨髄ドナー休暇制度を導入している ・献血バスの受入れに協力している ・「みえ次世代育成応援ネットワーク」に参加している ・熊野古道の保全活動に関わっている ・「三重県いじめ防止応援サポーター」に登録している	チャレンジ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	SDGsの普及啓発	環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている	・社員を対象にSDGsに関する講演や研修を行っている ・ホームページ等でSDGsについて発信している	チャレンジ				4.7													
	インターンシップ等の受入	職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している	・職場体験や社会科見学を受け入れている ・学校等と連携し、出前授業を行っている	チャレンジ				4				8.6									17
	若者の県内定着	若者の県内定着を促進する取組を行っている	・地元の生徒、学生を積極的に雇用している	チャレンジ				4.4				8.5 8.6									17

上記以外で独自に設定したSDGsに資する具体的な取組		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17